

# S660



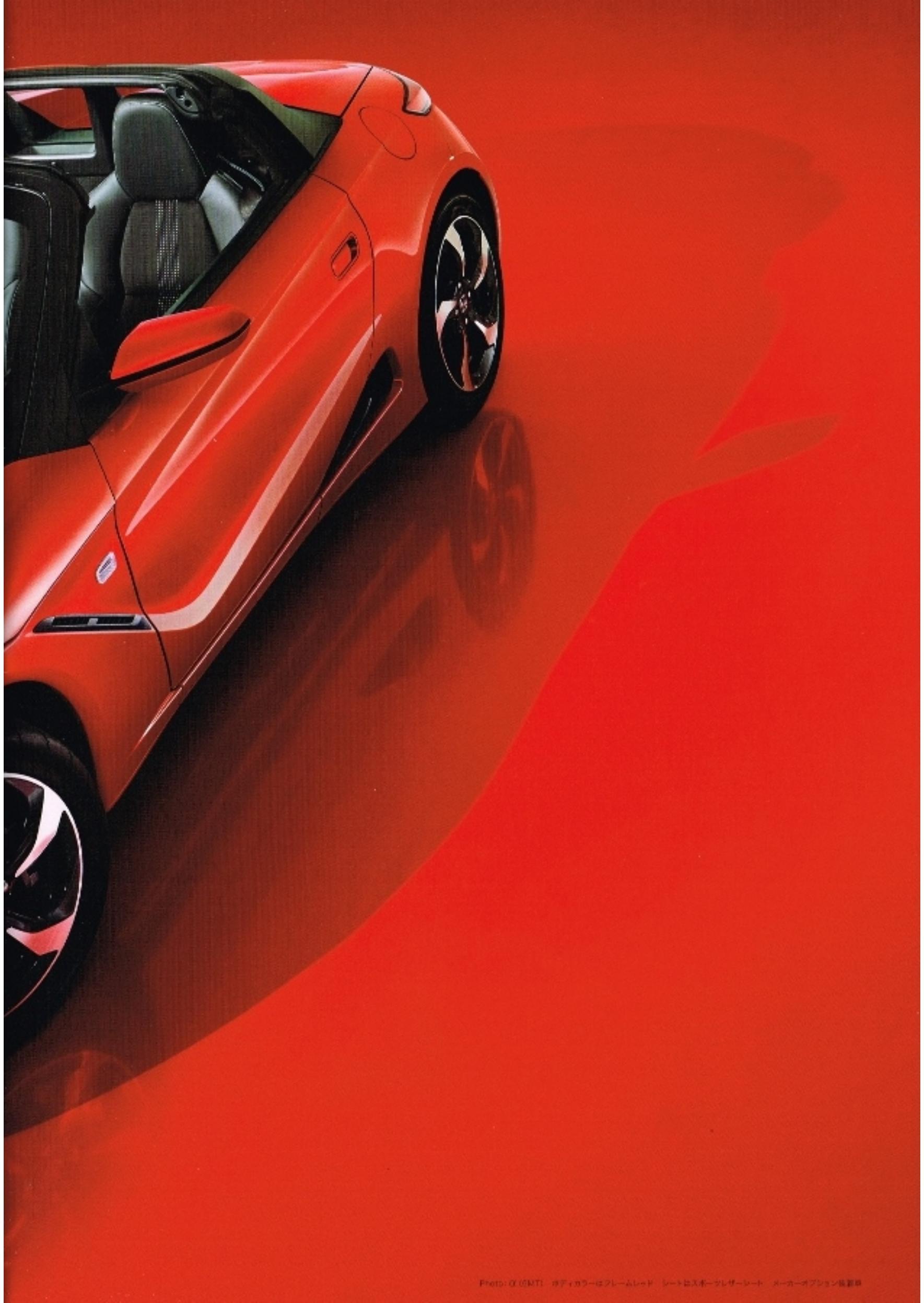
**HONDA**  
The Power of Dreams

Honda Sports.









# 徹底的に、妥協なく、走る喜びを追い求めた 独創のミッドシップ・オープンスポーツ。

Hondaにしかできない、心搖さぶるスポーツカーを。すべてはこの想いから始まった。

ボディフォルムは開放感あふれるオープン・2シーターとし、

そこに高い旋回性が得られる低重心・低慣性のMR(ミッドシップエンジン・リアドライブ)レイアウトを融合。

軽自動車という厳しいサイズの制約の中、MRがもたらす運動性能を最大限に引き出し、

しかもそれをオープンボディで成立させる。

開発は困難を極めたが、「走る・曲がる・止まる」の基本性能を本質から見つめ直し、

世界の名立たるスポーツカーに匹敵する低い重心高と、理想的な45:55の前後重量配分を実現。

そして、このミリ単位で積み上げたパッケージングを軸に、スタイリング、エンジン、シャシー、ボディ、

それらを成す部品一つひとつまで、すべてを走る喜びに向かって磨き抜いた。

走行テストは、欧洲のワインディングから飼育の行き届かない悪路まで、

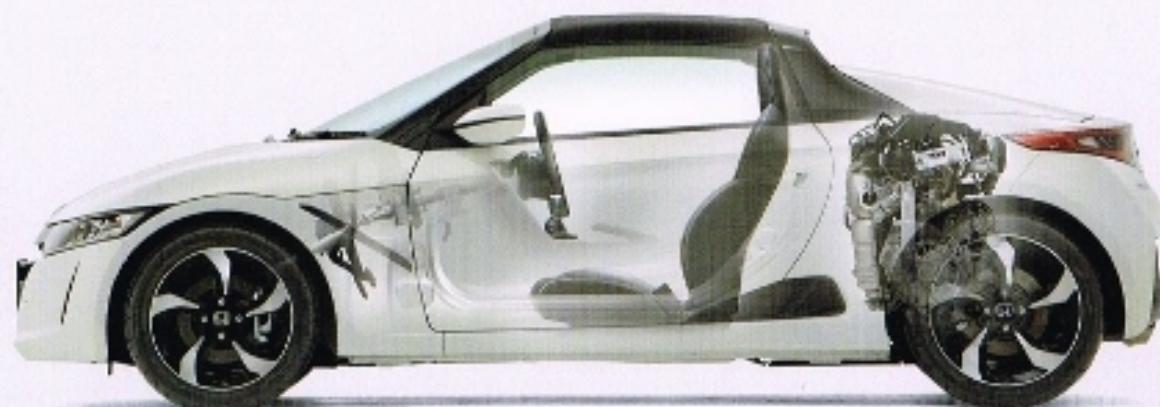
世界中の過酷な路面環境を再現した、北海道・鹿児島のテストコースで走り込みを徹底。

スポーツカーだからこそ、高剛性・高強度ボディをより軽量で叶えるためにも幾多の知恵を注いだ。

夢の実現のためにできることを、徹底的に、妥協なくやり遂げる志。

脈々と受け継がれる、Hondaの挑戦心が生んだ渾身の一台が、

いま、あなたの日常を変えていく。



画像はイメージ



# 曲がるを極める。

エンジンパワーをフルに引き出す感覚と、スポーツカー本来の機敏な動きを、ワインディングでも街乗りでも気負うことなく味わえるクルマにしたい。狭く、カーブが多い日本の道路を、痛快に変えていきたい。

そのためには、MR特有の優れたトラクション性能とノーズの軽さが生む高い回頭性を前提に、

“曲がる気持ちよさ”をどこまで詰けるかが鍵となった。

まず、シャシーはスポーツカーとしての本質を突き詰め丹念に設計。重心高とロールセンター高を最適化し、

45:55の前後重量配分を叶え、安定感ある旋回姿勢を獲得した。

タイヤは前後異径の専用仕様を開発。フロントに対して、駆動輪であり重量配分の大きいリアは余裕あるサイズとし、

路面に食らいつく強力なグリップ力を持たせた。

サスペンションはそのタイヤ性能を活かし切るべく、実走行テストで徹底的に走り込むことで

ジョメトリーを見極め、理想のダンバーセッティングを追求。

ブレーキも曲がる性能のひとつとしてこだわり、前後に高い制動性とコントロール性を実現するφ260mmディスクブレーキを装備。

さらに、旋回に入る際の応答性や旋回中のライントレース性をより高めるハンドリング支援システムを軽自動車で初採用<sup>\*</sup>した。

また、単に数値を追いかけるだけでなく、ドライバーの感覚領域にまで踏み込み各部をチューニング。

ステアリングなど操作系は、操作量にあわせて的確に反応する高いリニアリティーを目指した。

これらの機能は一体となって開発が進められ、互いが互いの進化を呼び、かつてない痛快なハンドリングを生み出した。



## 01. 軽初採用<sup>\*</sup>アジャイルハンドリングアシスト。

旋回時に重ったラインをトレースしやすく、少ないステアリング操作でスムーズな車両挙動を実現する電子制御システム。  
ドライバーがステアリングを切り始めた時、車速や乗船感などからヨーレートを予測し介入が必見と判断すると、内輪にわずかにブレーキをかけ車両が恥苦連れなく曲がるようアシスト。  
また、ステアリングを切った状態から直進に戻す際には、反対側のブレーキを作動させることでそれまでのヨーレートを打ち消す力が発生し、クルマの姿勢を素早く安定させる。



## 02. 前後φ260mm大径ディスクブレーキ。

マスターパワーの特性を最適化し、ブレーキ操作のごく初期から早く制動力が高まる  
早いレスポンスを叶えるとともに、踏力をコントロールしやすい操作感の高いブレーキフィールも実現。



## 03. 4輪独立懸架サスペンション。

エンジンパワーを、タイヤを介し効率よく路面に伝え、かつステアリング入力に対して正確に反応する様。  
サスペンションは走行状況に応じて柔軟なトーション、キャンバー特性を獲得し、専用タイヤの高性能を引き出せるよう入念なダンバーセッティングを実施。  
リアサブフレームは軽量・高剛性を追求し、初めてアルミニウムを実現。旋回時の安定感に寄与する。



## 04. 前後異径 専用タイヤ YOKOHAMA ADVAN NEOVA<sup>®</sup> AD08R。

クルマと一緒にした開発でこそ、タイヤの真価は發揮できる。  
その考え方のもとHondaと横浜ゴムの共同開発によって生まれた、フロント165/55R15 75V、  
リア195/45R16 80Wの前後異径の専用ハイパフォーマンスタイヤ。  
ホイールも軽量・高剛性を追求している。





## 走る喜びを研ぎ澄ます。

エンジンは、低・中速域での力強い走りを特長とする動力性能を持つ高回転型660cc DOHCターボ、S07A型。

S660ではその資質を最大限に活かしながら、スポーツカーならではの

絶快な走りを実現するために、さらなる創意のもと細部まで磨き抜いた。

中でも、優れたアクセルレスポンスは不可欠であるという考えにもとづき、

ターボチャージャーは新設計。アクセルペダルを踏み込んでから

実際にエンジンが反応するまでに生じるわずかな遅れ、

“ターボラグ”の解消に努め、コンプレッサーを従来のものより小型化。

加速時に過給圧がより素早く立ち上がる特性を獲得した。

また、MRスポーツカーの宿命でもある“エンジルーム内の温度上昇”に対しては、十分な冷却風を確保するため風の流れを独自にデザイン。

ロールバーの両側にサイドエアインテークを設け、さらに床下の燃料タンク前にはセンターダクトを、センターアンダーカバーにはNACAダクトを設定。

そして高い流速を保ったまま、このNACAダクトへ気流を導けるよう

フロントアンダーカバーも装着し、極めてフラットな床下形状を実現している。

### Honda Sportsの意志を纏ぐエンジンとして。

SMT車は“高回転域まで届す楽しさ”を一段と高めるべく、最高許容回転数をCVT車の7,200rpmに対して7,700rpmに設定。高回転化に耐えうる強化バルブスプリングを採用している。またGMT車とCVT車とともに、エンジン排気音やターボ音、ブローオフバルブの作動音がもたらす絶快なスポーツサウンドに力を注ぎ、エンジン吸気口の配置やエアクリーナーのサイズを最適化。エンジルームのレイアウトにまで手を尽くし、所有する喜びにも磨きをかけた。

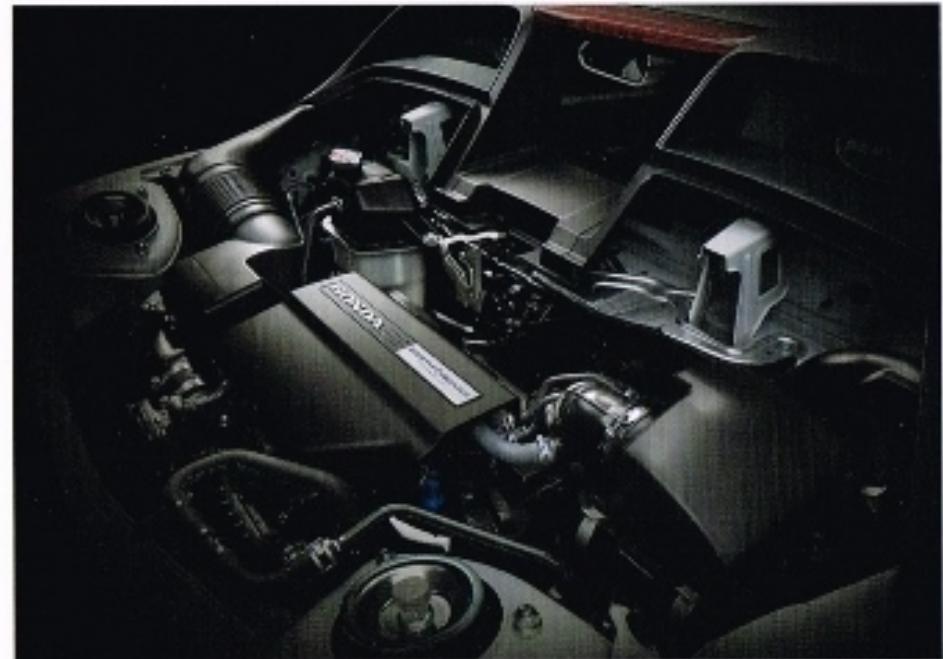






Photo: O (GM) オディオラームプレミアムピーナツブルー／ホルシートはスポーツレザーシート。メーカーインテリア装飾用  
■メーター類は着色のためほど。 ■車両はハメコを含む。





01



02



## 6MT

### 01. 軽初<sup>11</sup>6速マニュアルトランスマッision。

手首の動きだけで素早く操作ができるようストロークを歴史的に短縮。シフトストローク(前後方向)は、Hondaの歴代スポーツカーの中でも最短クラスのショートストロークを実現した。2速にダブルコーンシンクロ、3速にカーボンシンクロを採用し、スムーズな操作感も追求。

### 02. ヒール&トゥ、踏み替えがしやすいペダル類。

ステンレス製のペダル類<sup>12</sup>は、走り込みを重ねて配置・荷重を吟味、滑りにくい優れた操作感を実現するとともに、質感の高さも演出。

# クルマを操る楽しさを、どこまで高められるか。

コクピットに収まり、自分の身体の一部のように感じて駆ける。そうしたクルマ本来の操る楽しさをより高め、かつより多くの人のものとしたい。

S660は軽自動車では初めて<sup>※1</sup>の6速マニュアルトランスマッション(6MT)車と、無段変速オートマチック(CVT)車をラインアップ。

6MTは新設計で、1~5速をクロスレシオとし、加速の良さを追求するとともに、6速化によって高速巡航時の快適性も獲得した。

CVTは、アクセルペダル操作に対してよりダイレクトな走りを実現するために専用セッティング。パドル操作でMT感覚の

シフトチェンジが味わえる「パドルシフト」、ボタンひとつでハイレスポンスな走りへと切り換える「SPORTモード」も採用。

「スポーツカーのCVT」として楽しさを一段と広げた。ステアリングは軽快な走りのために新設計。

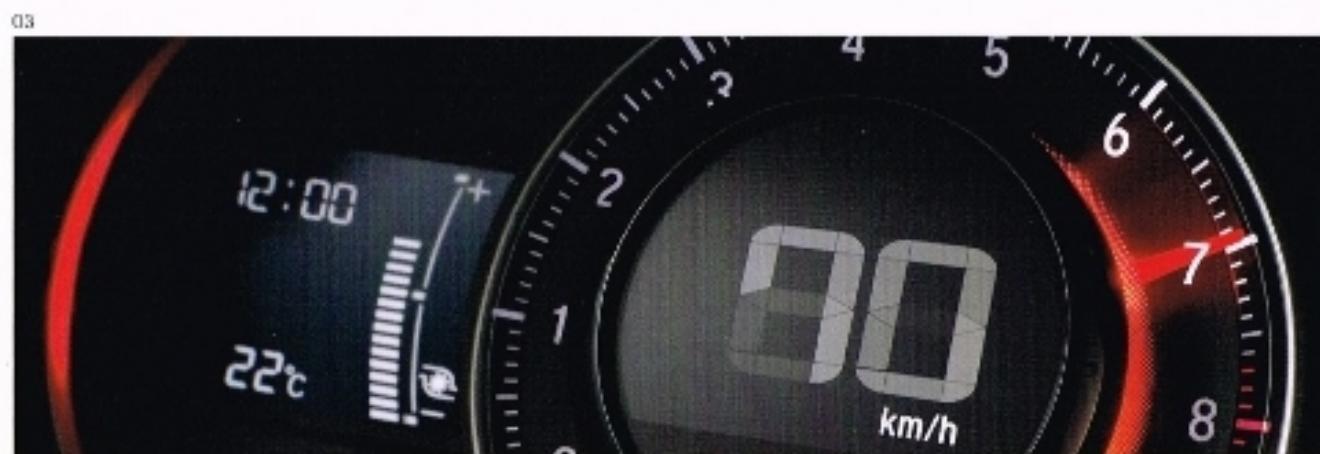
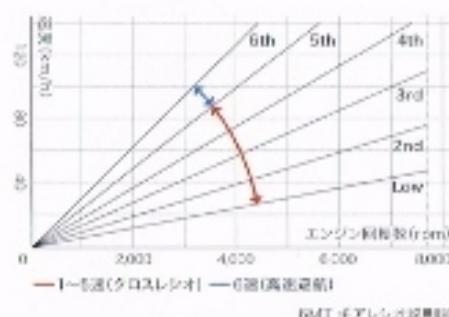
サイズをHonda市販車では最小径となるφ350mmに設定した。

そして、人間が操るものとして、何より重要なのはその操作感。シフトノブのカチッと決まる剛性感、

次のギアに向かう時の適度な“吸い込まれ感”。ステアリングやペダル類など、操作系全体での

荷重バランスは“やや重め”に統一した。しっかりとした特性で、謙和のとれた絶妙なフィーリング。

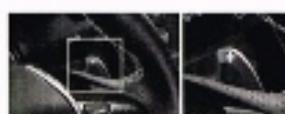
それは、部品ひとつに至るまでの入念なつくり込みによって実現した。



06 オートマチックトランスマッションながらMT感覚の操る楽しさも。

ダイレクトな変速感を高めたCVT。ステアリング裏の操作しやすい位置にはパドルシフトを配置。

十と一のレバーをひとたび指先で操作すれば、MT感覚のシフトチェンジ(7スピードモード)も楽しめる。





## 人とクルマの、かつてない一体感。

ドライバーの着座位置を車体重心にすることで、自分を中心にならうかのような感覚を味わえるように設計。

スポーツドライビングのための適度なタイト感を追求しながら、足元には十分な広さを確保。

ペダルやシフト、スイッチ類は、自然と手足を伸ばした位置にくるレイアウトを実現。

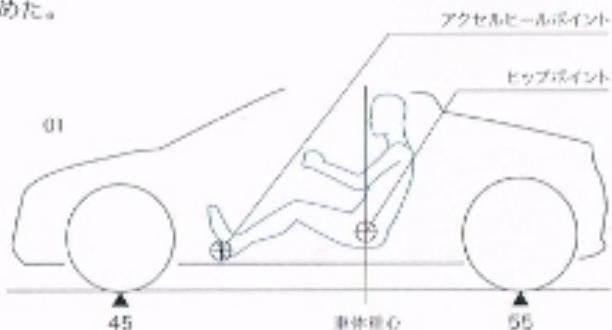
シートにもこだわり新設計。横Gによる運転姿勢のズレを抑えるために、

乗員を広く“面”で支える形状とすることで高いサポート性とフィット感を実現。

超低ヒップポイントを維持したまま、

長時間座っても疲れにくいクッション性の獲得を目指し、

シート内部の構造にも工夫を凝らした。





### 01. 地を這うゴーカート感覚の追求。

ヒップポイントを極めて低くし、さらにヒップポイントからペダルまでの距離を長くとり、ペダルを前方に設定することで“ペダルを前に踏み込む”姿勢に。低い位置で、より車速を感じやすく、クルマの拳銃をダイレクトに感じ取れるゴーカート感覚を追求した。

### 02. 痛快ハンドリングのための、妥協なきスポーツシート。

横Gを受けるワインディング走行時でも正確な運転操作ができるよう、専用のスポーツシートを開発。単に張り出しが大きくとるのではなく、乗員を確実に包み込むフィット感を積み、試作を何度も繰り返し、身体とのわずかな隙間にも目を向け、最適な形状・硬さへと辿り着いた。

- 肩に沿ったラウンド形状
- 横G入力に対し、脊椎から腰、脚をしっかりと支えるサイドサポート構造
- シートと身体の隙間を埋めるタイトな縫合
- 凹凸感、摩擦時の擦れ感を削除
- シートフレームの構造を最適化し、越後ヒップポイントを実現





## オープンエアの気持ちよさを、日常へ。

目指したのは、高い運動性能を持ちながら、日本の道路を四季折々に最良の気持ちよさで走れるクルマ。

フロントウインドウは、オープン時の不快な風の巻き込みを抑え、かつ“常に空が見える”理想の配置・形状を追求。

リアウンドウは、走行風やエンジンサウンドを自在に味わえる電動開閉式に。

四季が移ろう日本で、トップを開けて走る機会を少しでも増やしたいとの想いから空調にもこだわった。

オープン時に車内に入り込む、夏の日差しや冬の冷気。これらを身体が強く受ける箇所を解析し、

そこへ集中的に送風する専用モードを設定することで、

暑い季節は涼しく、寒い季節は暖かさに包まれた、より快適なオープン走行を可能とした。

クローズドからオープンへ、脱着式の「ロールトップ」は、確実化とともに脱着の操作を容易にできるよう設計。

オーディオは独自に音響チューニングを施し、スピーカーの配置も工夫。

オープン時でもクリアなサウンドを楽しめる音響空間を実現している。



Photo: K. TAKAHASHI Body color: Candy Orange / Seats: Sport leather seats / Manufacturer's photo

### 01. 取り付け、取り外し簡単。“巻いてしまえる”ロールトップ。

ルーフ前方(フロントウインドウ側)の中央部に設けたセンターロックと、  
ルーフサイド(ドア側)左右のサイドロックにより、装着時に複数のテンションが  
かかる構造で高い密閉性を確保。取り外しも簡単で、各ロックを解除して巻き取り、  
フロントフード内のユーティリティボックスに収納できる。



### 02. 一年中、快適な風を纏う。ミッドモード付エアコン。

専用フルオートエアコンは、足元や上半身に向かって送風する一般的なクルマと同様の  
エアコンセードに加えて、夏場には日差しを受け、冬場には寒さを強く感じる  
腰、腰、腹部周辺へ集中的に送風する「ミッドモード」を設定。



### 03. 好みに合わせて風を調整。パワーリアウンドウ。

電動で開閉でき、車内に入り込む風の量と方向を好みにあわせて調整可能。  
開ければキャビン後方に搭載されたエンジンの音をダイレクトに味わえる。

# 高性能なボディは、シンプルで美しい線がつくる。

ボディの質は、クルマの性能を左右する。求められたのは、運動性能と安全性能の高度両立。

スポーツカーのボディとして、剛性も強度も妥協せず、いかに軽さを極められるか。

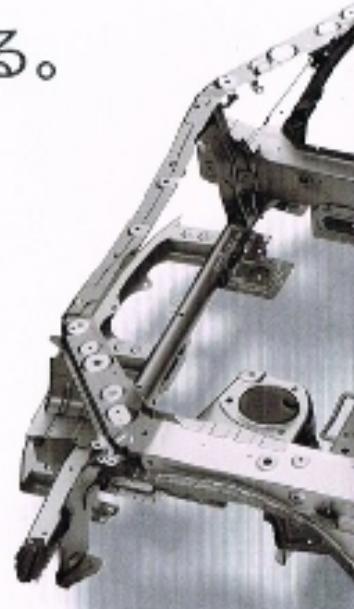
\*「シンプルな線でつくる」という独自の設計思想のもと、これに挑んだ。

一般的に、ボディに余計な“曲がり”があるとそこに応力が集中してしまい、それを抑おうとすれば

板厚を増すこととなり重量増を招く。そのためS660のボディは、スムーズな線・面構成を基本とし、

曲げる必要のある箇所は大きな曲率で設計。さらに、全体の60%以上にハイテン材(高張力鋼板)を採用。

新設計で細部まで丹念につくり込み、強さと軽さを徹底的に磨き上げた。



衝突エネルギーの吸収性も、より高いレベルで。

高剛性衝突安全性能を実現するうえでは、ボディ自身の強さと共に、ボディに加わった衝撃を

いかに伝達・分散・吸収させるかが重要な課題となる。そこで、前面衝突時に機能する

Honda独自の「コンバティビリティ対応ボディ」に加え、側面衝突、後面衝突に対しても有効な独自の衝撃吸収構造を採用。

また、万一の横転事故の際にも乗員を保護するため、各ピラーの強度も十分に確保し安全性を追求している。

**G-CON**  
G-FORCE CONTROL TECHNOLOGY

## 先進の技術で、安心を進化させる。

オープンスポーツカーだからこそ、確かな安心感を、あらゆる瞬間に。世界初<sup>1)</sup>の内圧保持エアバッグを助手席に採用するなど、

より高い安全性を追求したS660。VSAをはじめ、運転をサポートする数々の機能も装備した。

ドライバー、同乗者、相手車両、歩行者まで含めた、すべての人の安全を目指して。

Hondaの「人間尊重」の理念から生まれた技術が走りの楽しさを支え、進化させていく。



シティブレーキアクティブシステム動作イメージ

シティブレーキアクティブシステム (誤発進抑制機能<sup>2)</sup>) メーカーオプション

約30km/h以下での前方車両との衝突の回避・軽減を、自動ブレーキで支援。

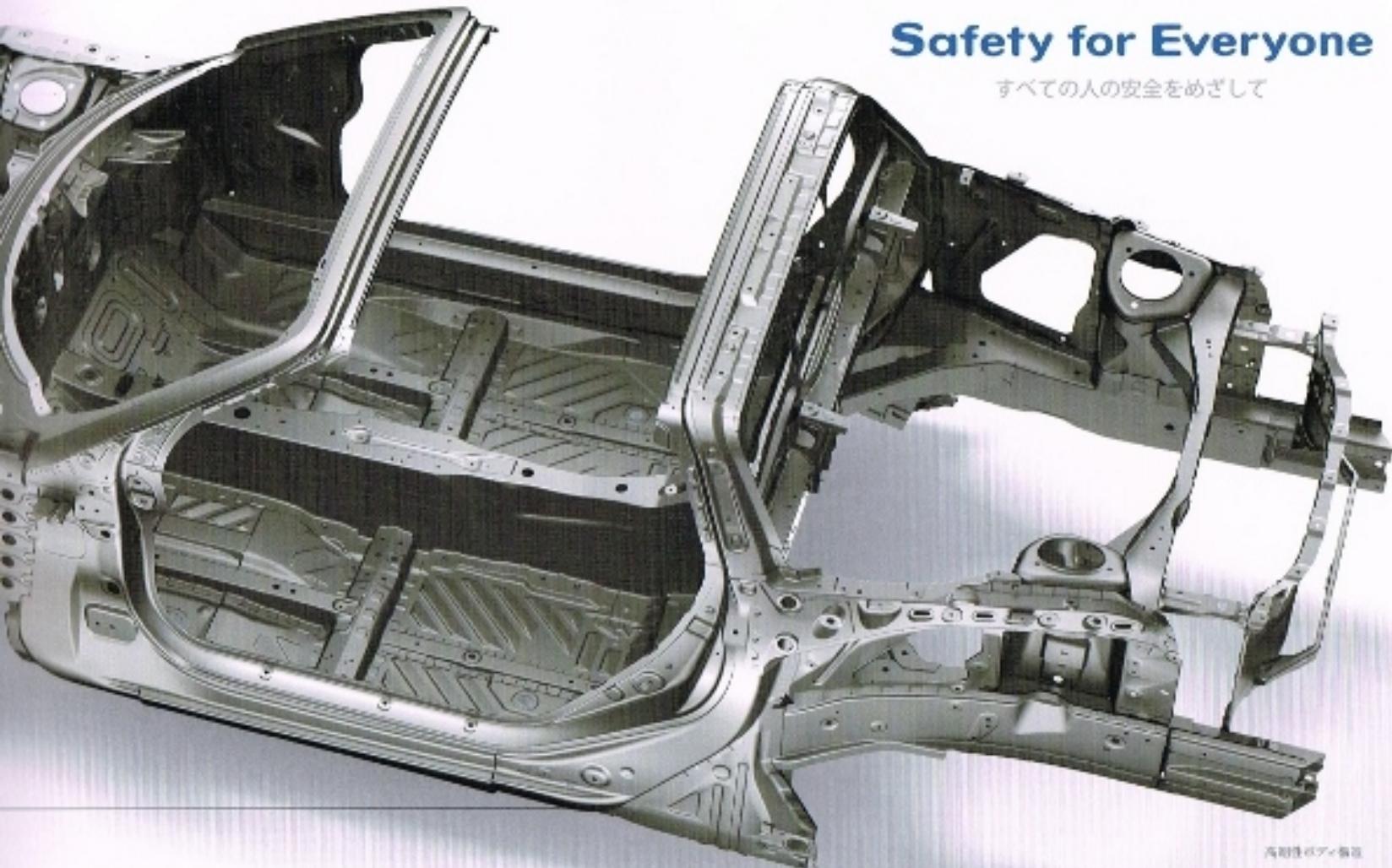
また、前方に障害物がある状況で、アクセルペダルを踏み込んだ場合に、急発進の防止を支援する機能<sup>3)</sup>も備えている。



シティブレーキアクティブシステムの能力には限界があります。つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。低速域衝突差減ブレーキは、約5km/h~約30km/hで走行中に前方車両に対して衝突する可能性があるとシステムが判断した場合に作動し、自動的に停止または減速することにより衝突回避や衝突被害の軽減を図ります。本システムは、車両(二輪車や自転車等を除く)を作動対象としています。誤発進抑制機能<sup>2)</sup>は停車時や約10km/h以下で走行しているとき、自車のほぼ真正面に車両などの障害物があるにもかかわらず、アクセルペダルを踏み込んだ場合に、エンジン出力を抑制することで、急な発進を抑制し、衝突時の衝撃の軽減を図ります。いずれも道路状況、天候状況によっては使用できない場合があります。

# Safety for Everyone

すべての人の安全をめざして



高剛性ボディ構造

## 全タイプ標準装備



### 01 さまざまな衝突状況に対応する、4つのエアバッグ。

運転席用と助手席用に加え、正面衝突時用のエアバッグも標準装備。

また、運転席に比べてエアバッグと乗員との距離が離れている助手席用には、

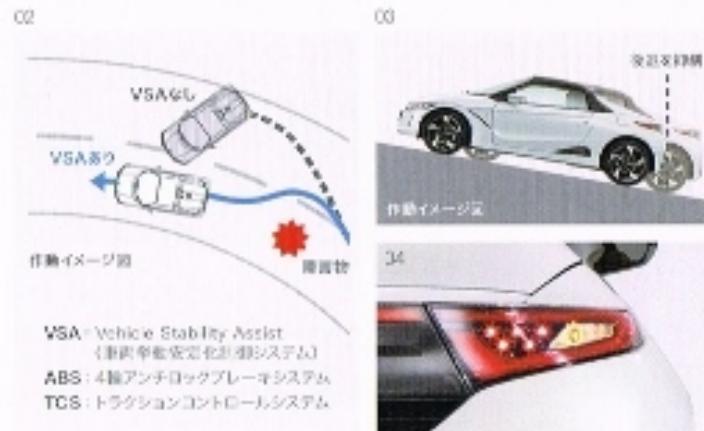
世界初<sup>1)</sup>となる内圧保持エアバッグを採用。

衝突のエネルギーを吸収するために内部のガスを排出するベントホールを、重ねを受け止めるまでは開かないスリット状にすることで、より長い時間圧力を維持し優れた保護性能を発揮する。

■運転席用・助手席用エアバッグシステム(運転姿勢変化タイプ)

■助手席用エアバッグシステム(内圧保持タイプ) [図解]

■サイドエアバッグシステム(容積変化タイプ)



### 02 VSA (ABS+TCS+横すべり抑制)

急なステアリング操作や、すべりやすい路面でクルマの横すべりが発生した際、クルマの姿勢の安定化を図る。

### 03 ヒルスタートアシスト機能

坂道発進時、ペダルを踏み替える瞬間のクルマの後退を約1秒間抑制。坂道での走行などに効率を発揮する。

### 04 エマージェンシーストップシグナル

走行中に急ブレーキを判断すると、ブレーキランプの点灯に加えてハザードランプが自動で高速点滅し、後続車に注意を促す。

■各技術の能力には限界があります。つなに周囲の状況に気をつけ、安全運転を心掛けてください。 ■ABSは取りやすい状況での制動時に車輪ロックを防ぐ。EBDはブレーキング時の前輪と後輪の制動力配分をコンピューターがコントロールし、制動オーバンクルをFBに引き出します。EBD+ABSは、あくまでドライバーのブレーキ操作やアクセル操作等を感知するシステムです。したがって、EBD付ABS+VSAがない車両と異なり、コーナー等の手筋では十分な減速が可能であり、より滑りやすさでは先端でさしがた。安全運転をお願いします。 ■エマージェンシーストップシグナルは遮断される可能性を認識するためのシステムです。認識する時は必ず必要な急ブレーキを踏む。安全運転をお願いします。 ■運転席用及助手席用エアバッグシステムは、横方向や後方向からの衝撃に作用せん。前方に向かう、後方への上昇車を感知したときのみ作動します。 ■サイドエアバッグシステムは、実際の衝突時に必ず側面のみ作動します。サイドエアバッグシステム装着車は、システムを正しく機能させるための注意事項があります。

※：2015年3月現在Honda調べ。※276台打率を除く。 ■吸音はHonda調べ。 ■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、F29をご覧ください。



Photo: CX (GMT) ボディカラーはプレミアムスターホワイトパール、シートはスポーツレザーシート

より上質、精悍に。素材や仕立てにこだわったハイグレードモデル。

**α**  
6MT / CVT

全国メーカー希望小売価格 2,180,000円

(消費税抜き 2,018,519円+リサイクル料金 8370円) 標準

万円のプレミアムスターホワイトパールは32,400円(消費税抜き 30,000円)となり、前記価格に加算されております。

■価格はメーカー希望小売価格(消費税込み)で参考価格です。販売価格は販売会社が独自に定めています。■架険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用は別途必要です。  
■自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要です。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。



Photo: β(EMT) ボディカラーはプレミアムスティックナイトパール シートにスパークファブリックシート

ピュアに、妥協なく。走る喜びを磨いたベーシックモデル。



6MT / CVT

全国メーカー希望小売価格 1,980,000円

(消費税抜き 1,835,334円)サイクル税込 2,070円は別途

写真のプレミアムスティックナイトパールは32,400円(消費税抜き30,000円)となり、車両本体には含まれておらず車両

■サイクル税は、サイクル税込金(ショレッダーグスト、エアバッグ類、フロン側のリサイクル等に必要な費用、積荷整理料金)及び販売管理料金の合計金額です。■価格には、点検・パンク修理キット・標準工具・ジャッキが含まれます。  
■点検・パンク修理キットを装備してありますので、スペアタイヤは装備しておりません。■オプション足元及び取付部は強度に合わせておりません。■メーカー施工は専用のためされません。

■各装置・仕様の詳しい説明につきましては、P29をご覧ください。

心搖さぶる色彩、質感。独創のコーディネート。

## Body Color

$\alpha/\beta$ 共通色



01. プレミアムスター・ホワイト・パール★

ピュアな輝きを放つ、透け感のあるホワイト。

02. アドミラルグレー・メタリック

精悍さと気品をたたえたスタイリッシュなグレー。

03. プレミアムミスティックナイト・パール★

多彩な表情を見せる、エレガントなブラック。

$\alpha$ 専用色



04. プレミアムビーチブルー・パール★

明るく鮮やかなブルーに、爽やかな輝きをプラス。

05. カーニバルイエローII

引き立つ個性。心ときめく爽快なイエロー。

06. フレームレッド

存在感を主張する、鮮やかなレッド。

## Seat Color

$\alpha$  アシンメトリーカラースポーツレザーシート  
本革×ラックス スエード\*

以下ボディカラーがプレミアムスター・ホワイト・パールの場合はのみ選択可。



$\alpha$  スポーツレザーシート  
本革×ラックス スエード\*



ブラック



運転席: ライトグレー



助手席: ダークグレー

$\beta$  スポーツファブリックシート  
ヌッシュ×ファブリック



ブラック

## Color Chart

	Body Color	プレミアムスター・ホワイト・パール★	アドミラルグレー・メタリック	プレミアムミスティックナイト・パール★	プレミアムビーチブルー・パール★	カーニバルイエローII	フレームレッド
Seat Color	スポーツレザーシート	●	●	●	●	●	●
$\alpha$	アシンメトリーカラースポーツレザーシート	●	●	●	●	●	●
$\beta$	スポーツファブリックシート	●	●	●	●	●	●

※シート裏面・背面・シートバックポケット・ヘッドラリスト背面・下部に合成皮革を使用。★印のボディカラーは32,400円(消費税8%抜き30,000円)値となります。

# すべては、より豊かなスポーツドライビングのために。



## センターディスプレイ (internavi POCKET連携対応) メーカーオプション

■ラインチワイドディスプレイ、リアカメラ、Gメーター・車速表示、Bluetooth®Audio対応、Bluetooth®対応ハンズフリーデレホン機能、HDMI®ジャックなど

先進的なフローティングレイアウトを採用。Honda純正ナビアプリ「internavi POCKET™」を起動したスマートフォンをつなげば、ナビ画面をも1インチのワイドディスプレイに表示可能。

■スマートフォンの接続にはケーブルが必要です。



走る喜びを加速させる「Gメーター表示」  
通常中にかかる自重左右の加速度Gに加え、  
アクセルペダル角度やブレーキ圧を表示。



バック時の安心感を高める「リアカメラ」  
直視で見づらい車両後方の映像を表示。  
■バック時は必ず運転席で操作確認してください。



お気に入りの音楽・映像の再生も  
USB接続やBluetooth®による無線接続での  
音楽再生やハンズフリーデレホンにも対応。  
HDMI®接続による映像再生も可能。  
■センターディスプレイ搭載車にHDMI®ジャックは  
装備されません。

**[Internavi POCKETについて]** インターナビ・リンクの全機能確認を行ってください。■社員ならびにサービスは予告なく、変更・終了することがありますので、あらかじめご了承ください。  
■情報を取得できるのは、スマートフォンの利用可能区域です。■ご利用には、アフリゲーションカードが必要です。■対応するスマートフォンの種類のほか、詳しくは販売会社またはインターナビホームページでの確認ください。



## iPod®対応USBプレーヤー/AM・FMチューナー

操作系をステアリングに搭載されたオーディオリモートコントロールスイッチに集約。  
運転中でも手を離さずに操作できる。iPod®の接続に対応するほか、AM・FMラジオも楽しめる。  
AUX/USB接続による音楽再生 (MP3/WMA/AAC対応) や充電も可能。  
選局や音量などの情報はインフォメーション・ディスプレイ内に表示される。

■iPod®とUSBメモリーの同時使用はできません。■一部のデジタルオーディオは対応できないものがあります。



## LEDヘッドライト+導光タイプ LEDポジションランプ

点灯の瞬間から最大光量を発揮し、配光性  
にも優れるヘッドライト。ライン状に輝く  
ポジションランプで表情も精悍に。



## Hondaスマートキーシステム (キー2個付)

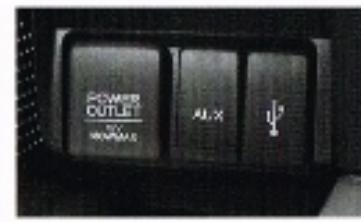
キーを携帯していれば、キーを取り出すこと  
なくドアの施錠・解錠が可能。

■Hondaスマートキーシステムは、施錠・解錠のとき  
などに電波を発信します。その際、吸込み型心臓ベース  
メーカー等の医療用電子機器に影響を与える可能性が  
あります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。



## プッシュエンジンスタート/ ストップスイッチ [スイッチ照明付]

キーを携帯していれば、  
エンジンのON/OFFがワンプッシュで可能。  
■CVT車と6MT車では助手席側が見えなくなります。  
詳しくは取扱説明書をご覧ください。



## AUX/USBジャック & アクセサリーソケット (DC12V)

外部オーディオ機器の接続や、車内で  
電気製品の電源をとりたい時などに便利。  
■センターディスプレイ搭載車は、AUXジャックに  
接続するHDMI®ジャックが装備されます。



## オープンスポーツカーのための 音響チューニング

スピーカーの位置も検討し、オープン時でも  
低音域から高音域までクリアな音質を実現。  
車速連動オートボリューム機能も設定。



## ドリンクホルダーの後付けも センターコンソールの助手席側に

ドリンクホルダー (左: Hondaアクセス) を  
後付けできるボルトを設定。

## 配置・形状を工夫した収納の数々。



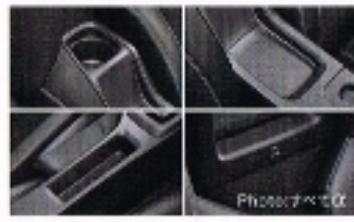
グローブボックス (キーロック装備付)



フロントコンソールトレイ (LED照明付)



シートバックポケット (助手席)



その他にリンクホールドーやポケット等も豊富

## 主要装備

	タイプ トランシミッション	B		C		全タイプ標準装備
		CVT	6MT	CVT	6MT	
運転席 助手席 支被 操作 機器 部品	運転席用SRSエアバッグシステム 助手席用SRSエアバッグシステム		●		●	●VSA(ABS+TC+横滑り抑制) ●LED(電子制御制動力分配システム)付ABS ●ヒルスタートアシスト機能 ●LEDヘッドライト(コーピーム、オートヘーリング/オートライトコントロール機能付) ●専用タイヤTDWS(ジョーンランプ) ●スマートエンジンストップ・ブレーキシステム ●自走ECOドリビタードブリヂストン・ヨコハマ・ヨコハマ・ヨコハマ・ヨコハマ・ヨコハマ ●燃費警報装置 ●LEDハイマウント・ストップランプ ●ディビライダー(車両交通監視装置) ●セキュリティアラーム(車両交通監視装置)
	i-Sideエアバッグシステム	●		●		
	シティブレーキアクティブシステム (前走車停走检测ブレーキ+誤発進抑制機能 <sup>※1</sup> )		○		○	
	クラッチスクートシステム			●		
	アイドリングストップシステム <sup>※2</sup>	●		●		
	クルーズコントロール				●	
	SPDR <sup>※3</sup> スイッチ <sup>※4</sup> [音楽・PUB]	●		●		
	SELECTスイッチ [音楽・PUB]		●		●	
メモリ メモリ メモリ メモリ メモリ メモリ メモリ メモリ	ミッドモード付フレオート・エアコンアイシュー	●		●		●ブッシュエンジンスタート/ストップスイッチ ●デルソーラー遮光鏡遮光フィルター ●シルトステアリング ●ワードアロット ●フランジライナー ●パーカインドウ(運転席/助手席) ●パワーリアウンドウ ●メーター(パラル)スピードメーターコメーター(駆動録) ●ソービントメーター <sup>※5</sup> ●インフォメーションディスプレイ(ターボノーストア外気温/ドライバー/トリップマーティー/平均燃費/瞬間燃費/運転距離/時計表示機能など) ●フロントスピーカー ●アクセサリーソケット(USB端子)
	iPod <sup>※6</sup> 対応USBプレーヤー/AM・FMチューナー	●		●		
	センターディスプレイ(internav POCKET連携対応) [音楽・PUB]	○		○		
	AUX <sup>※7</sup> 用USBジャック		●		●	
	Hondaスマートキーシステム(キー2個付)	●ピアノブラック		●カーボン調		
	説明書オーディオリモートコントロールスイッチ	●		●		
	メーターバイザーリング	●ピアノブラック		●高精度シルバー調度		●運転席フットレスト ●助手席ルームミラー ●インテリアランプ ●グローブボックス(ギローブロック機能付) ●フロント・コンソールトレイ(LED照明付) ●リアコンソールオットマン ●ドリンクホルダー(リアコンソール) ●シートバックオットマン(助手席) ●コンビニッシュ(リア中央)
	パーキングブレーキノブ	●ブラック		●クロームマッチ		
インテリア	エアコンアウトレットノブ	●ブラック		●クロームマッチ		
	フッシュエンジンスタート/ストップスイッチリング	●ピアノブラック		●クロームマッチ		
	SPDR <sup>※3</sup> スイッチリング	●ピアノブラック	●クロームマッチ			
	SELECTスイッチリング		●ピアノブラック	●クロームマッチ		
	インナードアハンドル	●ブラック		●クロームマッチ		
	ステンレス製スリットペダル			●		
	本革巻M/Tシフトノブ				●	
	本革巻CVTセレクトレバー				●	
エクステリア	本革巻ステアリングホイール				●	
	ステアリングカーニッシュ	●ピアノブラック		●カーボン調/皮質調シルバー調度		
	スバーツレザーシート (本革 <sup>※8</sup> ラックス スエード)			●		運転席: ブラック 助手席: ブラック
	アシンメトリカラースポーツレザーシート <sup>※9</sup> (本革 <sup>※8</sup> ラックス スエード)			●		運転席: ライムグリーン 助手席: ターコイズ
	スバーツファブリックシート (メッシュ×ファブリック)	●				
	UVカット機能付フロントウインドウガラス	●		●		●ペアガラス(内側ハンドルバー付) (ストップ機能付) ●スムーブドアバイオドライバウンド
	高耐候性UVカット機能付ガラス(フロントドアガラス、リアガラス)	●		●		●ロールトップ ●LEDリアコンビオーナー・ランプ(ストップランプ付) ●ルーフランプ
	サイドドアーニングランプ	●アンバー		●クリア		●プリントアンテナ ●ユーディリティボックス(フロントドア付)
走行 走行 走行 走行 走行 走行 走行 走行	アジャイルハンドリングアシスト	●		●		●スピリライザーフロントハンドル
	アルミホイール(フロント: 15x5J リア: 16x8.1/2J)	●	●	●		●φ760mmディスクブレーキ(フロント/リア)
	前後異径専用タイヤ YOKOHAMA ADVAN NEOWAVE AD08R(フロント: 185/55R15 75V リア: 195/45R16 80W)	●		●		●吸込パンク修理キット(スペアタイヤ付)
	パドルシフト	●		●		

※1: DM車に既存社員制機能はありません。 ※2: SPORTスイッチをONにすると「アイドリングストップシステム」は解除されます。 ※3: 「センターディスプレイ」を装着した場合、「MIXジャック」に接続するHDMI<sup>※10</sup>ジャックが装着されます。 ※4: 「SPORTスイッチ」をMT車は「SELECTスイッチ」をCVTにすると白色から赤色に変化し、中央のリング照明がレッドランプで点灯します。 ※5: 「SPORTスイッチ」をMT車は「SELECTスイッチ」をONにすると、側面燃費表示がターボブースト表示に切り換わります。 ※6: シート侧面・背面、シートバックパネル、ヘッドレスト背面下部に合成皮革を使用しています。 ※7: ポルカドット柄がブレスアームスター・ホワイト・ペールの場合はのみ選択できます。

■メーカーのオプションは組み合わせによっては販売終了で販売しない場合があります。また、他のメーカーのオプションとセット装着になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

■メーカーのオプションは、メーカーの工場で装着するため、ご注文時はお受けできませんので了承ください。 ■仕様ながらに差異は予めなく要更することがあります。あらかじめご了承ください。 ■このカタログの写真は印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。 ■タイプ、カラー、オプション等により納期が異なります。 ■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

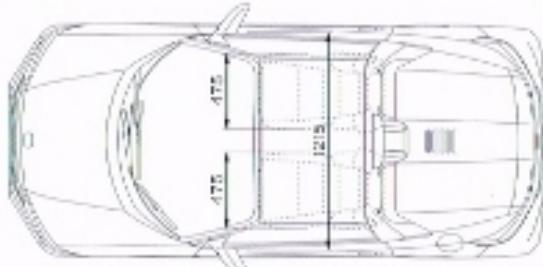
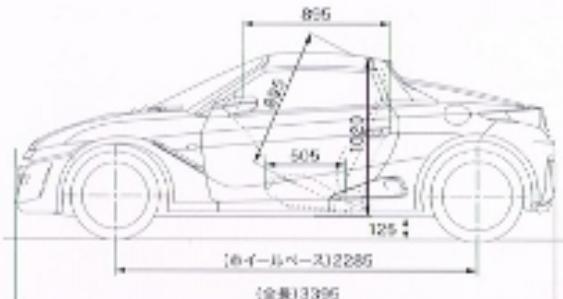
## 主要諸元

車名・型式	タイプ 駆動方式	B		C		MR ホンダDBA-N95
		無段変速オートマチック (トルクコンバーター付) [7スピードモード付]→パドルシフト	6速マニュアル	無段変速オートマチック (トルクコンバーター付) [アスビードモード付]→パドルシフト	6速マニュアル	
寸法・重量・ 乗車定員	全長(m)/全幅(m)/全高(m)			3,395/1,475/1,480		
	ホイールベース(m)			2,285		
	トレッド(m)	前/後		1,300/1,275		
	最低地上高(m)			0.125		
	車両重量(kg)	660	630	650	630	
	乗車定員(名)			2		
	客室内寸法(m)	長さ/幅/高さ		0.895/1,215/1,020		
	エンジン盖/エンジン蓋類・シリンドー取扱い配図 井板等			937A/カーボン3D立体模様 DDHC チェーン駆動 級3.2 電気2		
エンジン	荷役質量(L)			0.656		
	内径×行程(mm)			64.0×68.2		
	開始寸			9.2		
	燃料供給装置形状			電子制御式噴射(ポンタPGM-FI)		
	冷却液冷却装置			冷却液冷却装置		
	燃油タンク容量(L)			25		
	最高出力化粧(W/PS)/rpm			47/64/60,000		
	最大トルク(N·m/kgf·m)/rpm			104/10.6/2,600		
性能	JGTC <sup>※11</sup> 1.6行駆利得燃費等(日本燃費燃費値)(km/L)	24.2	21.2	24.2	21.2	
	主な燃費向上対策			アイドリングストップ装置(CVT車), 可変バルブタイミング, 自動燃費走行便(CVT車), 車両パワーステアリング		
	最小回転半径(m)			4.8		
	CVT	前進/後退		3,152~0.577(マニュアルモード)/2,722~1,309		
	変速比 6MT: 1.38/2.83/3.43/5.53/6.53/7.53			3,571/2,227/1,529/1,502/3,883/3,636/3,161/5		
	試験比	5.176		4.875	5.176	
	ステアリング装置形式			フラップ・ビニオン式(電動パワーステアリング七種)		
	タイヤ	前/後		165/55R15 75V / 185/55R16 80W		
駆動伝達・ 走行装置	主ブレーキの種類・形態	前/後		油圧式ディスク		
	サスペンション方式	前/後		マクファーリン式		
	スタビライザー形態	前/後		トーションバー式		

■運転席用半球形モードの試験条件での結果です。車両各部の燃費燃費(気温、湿度等)や運転方法(急発進、アクセル踏み等)に応じて燃費燃費は異なります。 ■主な燃費は道路燃費をもとに算出されています。 ■ADVN NEOWAVEは横浜ゴム株式会社の登録商標です。 ■ラックス スエードはセイコーエレクトロニクスの登録商標です。 ■Honda HDSは日本電気株式会社の登録商標です。 ■HDMI<sup>※12</sup>は日本電気株式会社の登録商標です。 ■DVD<sup>※13</sup>は松下電器産業株式会社の登録商標です。 ■DVD<sup>※14</sup>は東芝電子工業株式会社の登録商標です。 ■DVD<sup>※15</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※16</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※17</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※18</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※19</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※20</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※21</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※22</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※23</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※24</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※25</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※26</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※27</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※28</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※29</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※30</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※31</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※32</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※33</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※34</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※35</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※36</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※37</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※38</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※39</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※40</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※41</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※42</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※43</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※44</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※45</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※46</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※47</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※48</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※49</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※50</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※51</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※52</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※53</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※54</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※55</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※56</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※57</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※58</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※59</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※60</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※61</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※62</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※63</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※64</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※65</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※66</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※67</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※68</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※69</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※70</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※71</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※72</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※73</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※74</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※75</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※76</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※77</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※78</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※79</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※80</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※81</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※82</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※83</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※84</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※85</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※86</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※87</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※88</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※89</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※90</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※91</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※92</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※93</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※94</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※95</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※96</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※97</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※98</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※99</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※100</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※101</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※102</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※103</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※104</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※105</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※106</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※107</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※108</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※109</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※110</sup>はソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズの登録商標です。 ■DVD<sup>※1</sup>

## 三面図

単位:mm



## 環境仕様



「平成27年度  
燃費基準+10%達成車  
(CVT)



「平成27年度  
燃費基準達成車  
(6MT)



「平成27年度排出ガス基準  
75%低減レベル認定車  
(全タイプ)

基 本 性 能	車両型式	S660-JWS		適合規制適合車種	平成12年度燃費規制	
		燃費	駆動方式		規制適合車種	規制適合車種
燃耗性能	JCB8 <sup>10</sup> JC08モード燃費 (km/L)	24.2	SHT	適合済VOC	平成12年度燃費規制適合車種を別途選択不可	平成12年度燃費規制
	CO <sub>2</sub> 排出量(g/km) (燃費から換算値)	95.9	SHT	車両燃費	自工会目標達成車(2006年定期點検+O/I/10)	燃耗:既往21.5±1.0g/km
	参考	平成27年度燃費基準 +10%達成車	平成27年度燃費基準達成車	物質削減	自工会目標達成車(2008年定期點検+O/I/10)	燃耗:既往21.5±1.0g/km
再生エネルギー	適合規格・認定レベル	平成12年度排出ガス基準 75%低減	リサイクル	リサイクル率	自工会目標達成車(2007年定期點検+O/I/10)	燃耗:既往21.5±1.0g/km
	JC08+JC08モード CD 認定基準達成車(kg/km)	1.15	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	700g以上の資源回収率
	FWD	0.013	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率
再生エネルギー	参考	燃費の高い車が燃費基準に適合	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率
		燃費の高い車が燃費基準に適合	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率

\*1:燃料消費率はどちらか試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、走行等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)による燃費消費率は異なる場合があります。\*2:平成27年度燃費基準の燃費平均燃費は165.0km/L(ドライバー別)です。\*3:又燃費実走行燃費は燃費基準より低めです。\*4:オーリオロジカル、エチルエタノールの無利潤性プラスチック。\*5:「燃費規制・タイヤ規制」の定義と算出方法のガイドライン(1998年)自工会公表版です。\*6:この環境仕様書は2015年3月現在のものです。

  
**Dealer Option**

走る喜びへのさらなる挑戦。  
デザインと性能を磨き上げた、もうひとつのS660。



走行時にせり上がり整流効果を高める  
アクティブスポイラーなど、こだわりの  
純正アクセサリーを多彩にラインアップ。

Photo: Q18MT オフィシャルはアドトラックグレー×マットクリア  
ティーラーパンション装着車

詳しくはアクセサリーカタログをご覧ください。

■アクセサリーはすべてディーラーオプションです。■アクセサリーは開発試験車でないものがあります。また、タイプ、メーカー、オプションによっては実現できないことがあります。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

製造事業者 株式会社ホンダアクセス  
T200-8669 東玉置前田ビルB1F  
お問い合わせまでお問い合わせください。  
インターネットでHonda純正アクセサリーの情報を求めることができます。  
<http://www.honda.co.jp/ACCESS/s660/>

## 「自由な移動の喜び」と「豊かで持続可能な社会」の実現

次世代のために、今できること。これからすべきこと。Hondaは常に考え、積極的に行動していきます。



製品のライフサイクルの各段階で資源を使用し  
環境負荷の最小化をめざすとともに、  
製品によって、セビリテと顧み全体で排出する  
温室効果ガスのゼロ化をめざします。

### Safety for Everyone

すべての人が、心から安心して、  
どこへ向かって移動することができる。  
そんな喜びのある社会を作りたい。  
その想いで、Hondaは力を尽していきます。



地域に根づいた企業として、  
社会や人々と共に心豊かで活力ある  
明日めざす社会活動を、  
グループ全体で実行しています。

## 快適なカーライフをご過ごしていただくために

新車登録日から3年間、安心のメーカー保証。

保証期間は、新車登録日から3年間<sup>10</sup>。また、Hondaが特に看守した部品は5年間<sup>11</sup>となります。保証内容は保証書、または販売会社にてお確かめください。

<sup>10</sup> 1期乗用車でも走行60,000kmまで、<sup>11</sup> 2期乗用車でも走行100,000kmまで

Honda C-card

入会受付中

Honda販売会社での新車購入/車検や、日々のカードのご利用でポイントが貯まるHonda Cカード。貯まったポイントは現金や楽天Edyでキャッシュバック。

詳しくはCカードホームページへ。<http://www.honda.co.jp/C-CARD/>

スピードはひかえめに、シートベルトを正しくしめて安全運転。お子様にはチャイルドシートを。



軽四輪自動車にも保管場所が必要です。

軽四輪自動車は地域により、車庫の届出(自動車保管場所届出)が必要です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。



Honda Carsよりお届けします。

本田技研工業株式会社 TEL 07-3556 東京都渋谷区渋谷1丁目1番1号

2015.03

ご購入おめでとうございます  
2015年3月販売のホンダ

0880カタログ  
16452-6-1633⑧

お問い合わせ、ご相談はお近くの販売会社、または下記のフリーダイヤルまで。

●車両について Honda オ客様相談センター 全国共通フリーダイヤル 0120-112010(受付時間 9時~12時 13時~17時 年中無休)

●純正用品(ディーラーオプション)について ホンダアクセス お客様相談室 全国共通フリーダイヤル 0120-693521(受付時間 9時~12時 13時~17時 朝し、土日・祝日・ホンダアクセス指定休日は除く)